様式第６号　（第９条関係）

毎月勤労統計調査地方調査票

秘

指定統計第７号

昭和　年　月分

労働省

1 主な生産品又は主な事業の内容は何ですか。
（主なものとは総収入の最も多いものです。）

2 調査期間はいつからいつまででしたか。
（前月の給料給与締切日の翌日から、本月の給料給与締切日までの１月間です。）
月　日から　月　日まで

3 調査期間中の操業日数は何日でしたか。
（大多数の労働者が出勤した日のことです。）
日

4 企業の全常用労働者数は何人ですか。該当の番号を○で囲んで下さい。（資金源（同一会社）に属する事業所のすべてに雇用される常用労働者数です。）
(1) 1,000人以上　(2) 500人～999人　(3) 300人～499人　(4) 100人～299人　(5) 30人～99人

事業所番号		産業分類番号			抽出単位番号		事業所規模番号	企業規模番号
府県番号	一連番号	大	中	小				
		D						

常用労働者に関する事項

（常用労働者とは、期間を定めずに、又は１箇月を超える期間を定めて雇われている者及び臨時又は日雇労働者で、前２箇月の各月にそれぞれ18日以上当事業所に雇われたものをいいます。）

労働者の種類及び性別			5 労働者数 (1) 前調査期間の末日は何人でしたか。	5 労働者数 (2) 採用、転勤等による増加は何人でしたか。	うち、採用による増加は何人でしたか。	5 労働者数 (3) 解雇、退職、転勤等による減少は何人でしたか。	うち、解雇及び退職による減少は何人でしたか。	5 労働者数 (4) 本調査期間の末日は何人でしたか。	6 出勤日数 実際に出勤した日の合計は延べ何日でしたか。（有給休暇は含めないで下さい。１時間でも出勤した日は１日に数えて下さい。）	7 実労働時間数（休憩時間は含めないで下さい。） (1) 所定内労働時間の合計は延べ何時間でしたか。	7 実労働時間数 (2) 所定外労働時間の合計は延べ何時間でしたか。	8 現金給与額（税込額です。） (1) きまって支給する給与の総額はいくらでしたか。（労働協約、就業規則等に支給条件、算定方法等が決められている給与です。）	うち、超過労働給与の総額はいくらでしたか。（残業手当、深夜手当等です。）	(2) 特別に支払われた給与の総額はいくらでしたか。（従、等の賞与、３箇月を超える期間で算定される給与、ベースアップ及び支給事由の発生が不確実な給与です。）	(3) 左の特別に支払われた給与の名称及び名称別金額を記入して下さい。
生産労働者	坑内	0	千　人	千　人	（合計欄に記入して下さい。）	千　人	（合計欄に記入して下さい。）	千　人	千　時間	百万　千　時間	千　時間	十億　百万　千円	（合計欄に記入して下さい。）	十億　百万　千円	①賞与 十億　百万　千円
	坑外 男	1													②定昇、ベースアップ等の差額（　）月分から 千円
	坑外 女	3													
管理・事務及び技術労働者	男	5													③その他（名称別に金額を記入して下さい。） ㋑ 千円
	女	7													㋺ 千円
合計		9	千　人		千　人		千　人	千　時間	百万　千　時間	千　時間	十億　百万　千円	百万　千円	十億　百万　千円		

9 前月分の調査票の該当欄から合計欄の数字を転記して下さい。

日雇労働者等に関する事項

（日雇労働者等とは、日日雇われる者又は１箇月以内の期間を定めて雇われる者をいいます。前２箇月の各月にそれぞれ18日以上当事業所に雇われた者は除きます。）

10 調査期間中の延べ人員は何人でしたか。（毎日の人数の合計です。）	11 左欄に記入した者に対する現金給与の総額はいくらでしたか。（税込額です。）
千　人	百万　千円

12 調査期間中に右記のことがあった場合は該当事項の数字を○で囲み、備考欄にその内容の概略を記入して下さい。

(1) 定期昇給
(2) ベースアップ（定期昇給以外の一斉昇給を含む。）
(3) 初任給など特定労働者だけの給与の引上げ
(4) 給与の引下げ
(5) その他給与体系の変更
(6) 臨時工の増加
(7) 臨時工の減少
(8) 労働争議
(9) 主な生産品又は主な事業の内容の変更
(10) 給与締切日の変更

※記号

13 本月分の報告内容と前月分との間に著しい差がある場合は、その理由を記入して下さい。

14 備考

※印欄は記入しないで下さい。

調査票提出年月日	記入担当者印		事業主印	
年　月　日				

この調査票はその月分を翌月の15日までに都道府県庁の統計主管課に提出して下さい。

SAMPLE

7　昭和53年12月25日　月曜日　官　報　（号外第100号）